

項目		説明
試料・情報の 利用目的 及び 利用方法	研究課題名	化学療法併用重粒子線治療を施行した子宮頸癌患者の体重変化と食事摂取量の関連について(局所進行子宮頸癌者に対する化学療法併用重粒子線治療における体重減少と食事摂取量、目標線量・体積パラメーターの関連性について)
	研究対象者	2019 年 4 月～2024 年 2 月までに神奈川県立がんセンター婦人科で化学療法併用重粒子線治療を施行した方を対象とします。
	研究目的	化学療法併用重粒子線治療を施行した子宮頸癌患者の体重変化率を調査し、体重と食事摂取量との関連について検討します。
	研究方法	研究対象者について、下記の臨床情報を電子カルテより情報収集します。臨床所見(年齢、身長、体重、ステージ分類 病歴、食事摂取量 治療による副作用)
	個人情報保護	対象となる患者さんの診療情報には個人情報が含まれますが、氏名や住所などの情報を削り、容易に個人を特定できないように研究用の番号(識別コード)で管理します。個人と識別コードを照合できるようにする対応表を作成しますが、パスワードロックや鍵をかけて厳重に保管し、院外へ提供することはありません。
	研究期間	西 暦 2 0 2 4 年 7 月 2 9 日 ～ 西 暦 2 0 2 7 年 3 月 3 1 日
	利用又は提供 を開始する時期	[x]総長が研究実施を許可した日 [] 西暦 年 月 日頃(研究の進捗によって前後いたします)
	利用する試料・情報の項目(チェック[X]が入った項目を利用します)	[]試料: []血漿、[]血清、[]全血、[]末梢血から抽出した DNA、 []病理検体(具体的に記載:_____)、 []尿、[]糞便、[]唾液、[]胸水、[]腹水、[]脳脊髄液、 []毛髪、[]その他(具体的に記載:_____) [x]情報: [x]診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、[x]年齢、[] 生年月日、[x]性別、[x]既往歴、 [x]併存疾患、[x]外来日・入院日・退院日、[]臨床検査値、[]放射線診断や超音波検査、 内視鏡検査等の画像データ、[x]臨床所見・経過(予後追跡データを含む)、[] ゲノムデータ、 [x]看護記録、[x]その他(具体的に記載:栄養記録・栄養指導記録)
試料・情報 を利用する 者の範囲	当センター研究責任者	栄養管理科 須原 広子
	共同研究機関および責任者	なし
	その他の機関	なし
試料・情報の利用停止および 情報公開に関する窓口		須原 広子 栄養管理科(神奈川県立がんセンター) 0 4 5 - 5 2 0 - 2 2 2 2 (代) 利用停止のお申し出は 2 0 2 4 年 12 月 31 日までお願いいたします ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります